



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「とにかくやろう一成せば成る」
 アジア会長主題 「とにかくやろう一成せば成る」
 西日本区理事主題 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」
 中部部長主題 「先ず、一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」
 クラブ会長主題 「親睦・自己研鑽・そして奉仕」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2012年4月号

— <今月の聖句> —

愛する者たち、互いに愛し合ひましょう。

ヨハネの手紙 1 4章 7節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2012年4月例会ご案内

◎第一例会

と き : 4月15日(日)
 ところ : 東谷山フルーツパーク
 時 間 : 12時00分に松原低集合
 お花見とバーベキュー
 会 費 : メンバー 1000円
 メネット・ゲスト 500円
 ドライバー : 松原君
 参加者は各自食事として一品程度お持ちください。メネット・コメット・ゲストの参加大歓迎です。

◎第二例会

と き : 4月24日(火)
 ところ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00~

◎根の上まつり

と き : 4月30日(祝月)
 場 所 : 根の上高原キャンプ場
 時 間 : 詳細は別途

◎YMCA定期会員総会

と き : 5月31日(木)
 場 所 : 名古屋YMCA 3F会議室
 時 間 : 詳細は別途

◎第15回西日本区大会

と き : 6月9日(土)~10日(日)
 場 所 : 滋賀県立文化産業交流会館
 懇親会 : 長浜ロイヤルホテル

3月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(3月)	
	在席者	15名	第1例会	11名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
例会出席者	11名	第2例会	7名	当 月・現 金		感謝ファンド		
当月出席率	73.3%	そ の 他	15名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

第一例会報告



日時：2012年3月8日（木）19：00～
場所：名古屋YMCA 3F会議室
出席者 阿部、荒川、佐藤、坂野、松原、坂本
早川、服部、三井、吉田、下村

卓話「官民のステップアップ型協働を展開する
1000人調査隊」

講師 服部 宏氏
堀川1000人調査隊事務局長

三井秀和

3月の例会はプラザ、南山とグランパスの3クラブ合同例会として企画されました。クラブメンバー以外にもいろいろな分野で活動されている多数のゲストが参加され有意義な例会となりました。卓話として現在の汚れた堀川を如何に再生させるかを考え、調査、活動されている「堀川1000人調査隊」の活動の主旨・目的について事務局長 服部 宏氏に講演をしていただきました。



「堀川1000人調査隊」の名前は地元新聞等で以前から知ってはいましたが、堀川という歴史があり、地元名古屋に密着した運河について具体的な浄化・再生の早期実現を目指す活動内容を聞き、私はあらためて興味を覚えました。

堀川1000人調査隊活動の主旨・目的は

1. 木曽川導水など、名古屋市の堀川浄化施策・社会実験の効果を市民の視線で検証するため、地道な調査活動を続ける。

2. 堀川を愛する人の輪を広げ堀川の浄化・再生の早期実現を目指す。

としています。

堀川は1610年の名古屋城築城と時を合わせ、福島正則によって開削されました。当時は、名古屋の街の南北軸として、城や城下町への物資の運搬路、あるいは排水路などとして機能しており、川沿いには、米、海産物、木材などを扱う商人が集まる名古屋経済の中心でした。特に納屋橋あたりにはその米蔵と塩蔵らの建物が今も残っています。

ただ、私の若い時にはその堀川も納屋橋を通ると悪臭を放ち、汚いことが分かるような運河でした。クラブメンバーの会社も運河沿いにあり長年良く我慢しているなど思っていました。最近ではその悪臭もなくなっていることに気がつきました。

最近では船の往来も見なくなり、上流の河川よりわずかに導入放流されていた河川水も止まったのに、納屋橋あたりを通ると悪臭を放つ汚い運河がなぜか少しずつ改善されつつあることは、地道な調査と活動が行政と市民の環境への参加意識に結びつき、堀川再生に繋がっているのだと思います。



そもそも「水」というものは人が生活していくことに欠かせず、使用する側として市民もその計画、整備、活用、維持について、行政とともに考えるべきであると思います。

平成22年3月に3年間行われた木曽川からの堀川導水社会実験が終了しました。その後の2年間は、導水停止後の堀川の変化を調査し24年3月まで各分野の社会実験が継続されたとのこと。

今後も「堀川1000人調査隊」の地道な調査観測をもとに堀川はどうあるべきか、いろいろな方向性と意見が出てくることを期待し、また以前あった納屋橋の堀川に浮かべたボートバーで、川沿いのネオンを見ながらおいしい一杯が飲めることを願っています。

その堀川の調査等に参加されている隊員が、徐々に増え現在は登録数2390隊45334人となっています。今後もひとりでも多くの人の関心が集まるよう期待します。

尚、活動等については詳細は「堀川1000人調査

隊2010」のHPを御覧ください。

*文面については一部「堀川1000人調査隊2010」のHPより活用転記致しました。

第二例会報告



日時:2011年3月27日(火) 19:00~

場所:名古屋YMCA

出席者:服部、下村、松原、阿部、坂野、坂本
早川

議題

1. 4月第一例会について

日時:4月10日(火) 午後7時~

場所:名古屋YMCA ドライバー 松原君

卓話:(仮名)YMCA リーダーによるフィリピン
キャンプ 報告会

ワイズとの交流交歓会、食事有り、取りま
とめ(4月6日迄) 松原君

2. 4月第二例会について

日時:4月24日(火) 午後7時~

場所:名古屋YMCA

3. 5月第一例会について

日時:5月8日(火) 午後7時~

場所:名古屋YMCA ドライバー 下村君 or 荒
川君 卓話(予定)

4. 5月第二例会について

日時:5月22日(火)

今後のプログラムについて

4月30日 根の上まつり 各自申し込み

1. 5月3日~5月6日(未定)

日和田リーダー激励会、日和田キャンプ場

2. 5月27日 国際街頭募金

3. 5月31日 YMCA 総会

4. 6月9日~10日 西日本区大会

5. 次期会長 阿部君より

一泊例会 兵庫県淡路島

6月29日(金)~7月1日(日)

(多彩なプログラム有り)

YYYフォーラム2012

日時:2012年2月19日(日) 13:00~

場所:名古屋YMCA 3F 会議室

出席者 荒川、坂口、坂本、下村、坂野、松原、
早川、服部、三井



報道カメラが会場をとらえました

~「ここ」からできる支援、

「きもち」を「カタチ」に~

震災から1年 YYY フォーラム 2012

下村明子

3月20日(祝)に、名古屋 YMCA にて中部 YYY
フォーラムを開催しました。

中部Yサ・ユース事業主査の名古屋クラブ深谷ワイズのお誘いで実行委員会のメンバーとなった私は、昨年秋より打ち合わせを重ね、当日を迎えました。最初は深谷ワイズと東海クラブ鈴木ワイズ、YMCA スタッフの東田さんとで始まった実行委員会ですが、外部からの意見も取り入れたいということで、委員会には各委員が知り合いを1名連れてくるというルールが作られ、会を重ねるごとに様々な立場の実行委員の数が増えていくことを狙いとしました。最終的にはYMCA やワイズの関係者のみになってしまいましたが、途中、YWCA の方やYMCA を全く知らない方の参加もあり、おもしろい取り組みだったと思います。グランパス関係者では、松原ワイズ(訳のわからないうちに無理やり誘ってごめんなさい。)と故坂倉ワイズ御子息の大輝さんが実行委員として参加してくださいました。

フォーラムの内容は大きく2本立てにしました。同じ被災でも「震災・津波の被害」と「原発事故の被害」では被災地の状況、支援の内容がそれぞれ異なるためです。第1部ではYMCA のボランティアリーダー達が被災地で行なってきた支援活動の報告がありました。中でも被災地の子どもたちをにキャンプに連れて行ったリーダー達は、被災した子どもたちの心の状態がわからないまま現地入りをせざるを得なかったことがとても不安だったそうです。でも、今まで名古屋 YMCA でのリーダーとして経験を積ん

できた自信を持って子どもたちに会いに行こうと心に決め、「リーダーの顔」をしてキャンプに参加する子どもたちを迎えに行ったという話を聞いて、本当に頼もしい、若さは素晴らしいと会場からの声があがりました。続く第2部では、福島在住のパネラーの方のお話が心に響きました。



同じ被災地でも宮城や岩手とは違い、福島はボランティアを受け入れたくても放射能の影響から被災地に入ってもらえないため外部の力が十分に借りられない、それならば内部の福島県民みんなで何とか頑張っていこうという動きになってくるのですが、復興しようと県民をあげて頑張る気持ちが強くなるほど、他県に身を寄せる場所があっても福島を離れられなくなる（自分たちだけが安全な場所に逃げるのかと言われてしまう）ケースが出てきて、「避難」と言わず「休養」と言って一時福島を離れる人もいるのだと。



この厳しい現状に会場は静まり返りました。フォーラムの終盤には、愛知県被災者支援センターのスタッフの方にお話をいただき、昨年愛知牧場で開催された被災者支援「ふるさと交流会」の会場で、YMCAのリーダー達の活躍ぶりがとてもよかったとの評価をいただきました。子どもたちを楽しませるのがとても上手で、その接し方はふるさと交流会に参加したお母さんたちも感心するほどでした。YMCAに関わる者として、リーダーがほめられることは心から嬉しく誇りに思います。

内容が盛りだくさんだったためタイムスケジュールを綿密にし、駆け足で進行したフォーラムでしたが、おかげさまで参加された方から「良かったよ」との声を多く頂きました。最終的には72名の参加で、予定を上回る人数でした。参加して下さったワイズメンのみなさま、パネラーのみなさま、Yサ・ユース事業主任の広島クラブ藤川ワイズ、深谷実行委員長はじめ実行委員会のみなさま、ご協力いただいたYMCAスタッフとリーダーのみなさま、ありがとうございました。



藤川事業主任・関口パネリストと

震災復興の風揚げ

日時:2011年3月27日(火) 19:00~

場所:名古屋YMCA

出席者:坂口、高田、服部、早川、坂野

震災復興の風揚げ 愛・地球博記念公園

坂口功祐

東北震災から1年 この日を忘れなく東北復興の祈りをこめて 兵庫県に行かれた奈良さんの提案にて 全国24ヶ所で風揚げ大会を同時におこないました。



愛知県でも愛・地球博記念公園にお昼に約300名

次期会長・主査研修会報告

日時:2012年3月10日(土)~11日(日)

場所:大阪チサンホテル

参加者 次期会長:阿部、次期中部主査:松原
次期Yサ事業主任:下村、次期理事キャビネット:
荒川



次期中部関係者各位

次期中部主査に向けて

松原 誠

3月10日~11日にかけて次期会長・主査研修会に参加しました。次期YMCA サービス・ユース主査と言う事で下村主任の下ということもあり心強く思っております。内容的に特に参考になりましたお話しは、元理事の大野嘉宏さんのワイズメンズクラブの未来について、今どう行動したらよいか、危機感溢れる熱弁に心揺さぶる思いでした。

それと西村 清さんのキリスト教理解についてのお話しは、自分自身の人生を問いただす気持ちを喚起させられるとても良いお話しでした。

また、下村主任のお話しは事業方針が明確で分かりやすく、一年間の行動規範としてとても参考になりました。



そしてフェローシップアワーでは時の経つのも忘れて楽しい一時と懇親を深められた思いです。

何れにしましても実り多き研修会であったと思うと同時に、責任の一翼を担うことに?少々緊張感も

が集まりまして日本の凧の会東海支部が子供達に凧を提供していただきまして名古屋YMCAのボランティアのサポートをしました。

グランパスメンバーは服部ファミリー、早川ファミリー、吉田ファミリー、坂野君(写真記録係)、会計高田君、私で子供達と大空に100ほど手作りの凧を揚げました。凧揚げは久しぶりで結構面白く大人が一生懸命になって子供の分まで回らなくなるほど盛況でありました。もちろん最後までには皆さんに楽しんでもらえるよう交代しました。



被災時刻の2時46分には皆で黙祷を



福島で被災され名古屋へ来られた御夫婦の方からお話を聞くことが出来ました。

あれから一年も経って名古屋の地で「別に何もすることが無いのでここへ来た」との一言に心打たれました。

私には明日からやるべき仕事がありことを感謝して現在の私は福島へは何も出来ませんが、今有るこの仕事を一生懸命働いて少しでも利益を出し税金を納めことが復興への手助けとなると信じております。人が何のために働くかを考えさせられる一日でした。

ありがとうございました

ありますが、皆さんとともに楽しんで活動しますのでよろしくお願い致します。

3. 例会等出席状況

YMCAたより

連絡主事 坂本清則

4月になり、YMCAはワイズより一足早く新年度がスタートしました。

今年度の事業方針を簡単にご紹介します。

1. 公益財団法人への移行
* 制度改革に伴い、事業の公益性がいつそう問われます。
2. 財政的自立と安定
* 代官町会館のことを含めた将来ビジョンを描きます。
3. 会員活動・ボランティア活動の活性化
* 引き続きワイズとの協働、ユース参画の強化に努めます。
4. 広報活動の見直し
* 自らを外に向かって表現する努力を行ないます。
5. 野外活動の拡大と充実
* プログラム内容の充実、来年の日和田30周年への準備など。
6. 国際・語学事業の将来像を策定する
* 現事業の見極めと、新しい発想による新規事業の開発をします。
7. 創立111周年の行事
* 来年1月に記念礼拝を行なう予定をしています。

そして年間聖句は、「あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい」(マタイによる福音書5章16節)です。

この1年もどうぞよろしくお願い致します。

その他

1. 今月の誕生日

happy birthday

荒川 恒子 (24日)

早川 雅人 (27日)

congratulation!

2. 西日本区強調月間

4月度強調月間 YMCAサービス、ASF

YMCAサービスはワイズ活動の根幹です。より一層のサポート体制の向上に努めましょう。

藤川 洋 Yサ・ユース事業主任 (広島クラブ)

No.	氏名	3/8 第一例会	3/27 第二例会	3/11 凧あげ	3/10 11研修会	3/20 YYF
1	阿部 一雄	○	○		○	○
2	荒川 恭次	○			○	○
3	石原 邦利			○		
4	坂口 功祐			○		○
5	佐藤 壽晃	○		○		
6	信田伊知郎			○		
7	下村 明子	○	○		○	○
8	高田 士嗣			○		
9	坂本 清則	○	○	○		○
10	服部 庄三	○	○	○		○
11	早川 政人	○	○	○		○
12	坂野 清治	○	○	○		○
13	松原 誠	○	○		○	○
14	三井 秀和	○		○		
15	吉田 一誠	○		○		
16						
17						
	計	11	7	11	4	9



2012年4月1日現在

